

# 身近な地質スポット

## 多度山頂からの眺望／三重県桑名市多度町

濃尾平野は、岐阜県南西部から愛知県北西部にかけて広がる平野で、おもに木曾三川（木曾川・長良川・揖斐川）により形成された沖積平野です。その面積は1485km<sup>2</sup>に及び、日本第2の平野で、西は伊吹山地と養老山地、東は尾張丘陵、北は美濃山地に囲まれ、南は伊勢湾に面します。

濃尾平野の西端には養老断層があり、この断層を境に西側は隆起して養老山地となり、東側は沈降して木曾三川が流れています。

これにより、濃尾平野の地下には西側にむかって傾斜する構造が見られます。

図-1に示す様な構造をしており、この現象を濃尾傾動運動と呼びます。

三重県桑名市多度町北部、岐阜県との県境付近、養老山地の南端に多度山（標高403m）があります。頂上まではいくつかのハイキングコースが整備されており、手軽な登山が楽しめます。

ハイキングコースの途中には土や岩について説明した看板があり、地質について学ぶこともできます。また頂上には多度山上公園があり、遊具、広場のほか、展望台があります。

展望台からの眺めは絶景です。

前述の濃尾平野が一望できます。北は大垣より、南は伊勢湾まで。また東端の東部丘陵、猿投山まで。名古屋のランドマークであるツインタワーも確認できます。

それにしても濃尾平野のなんと平坦なことでしょう、日々の忙しい生活がちっぽけなことに思えてくるそんな絶景です。

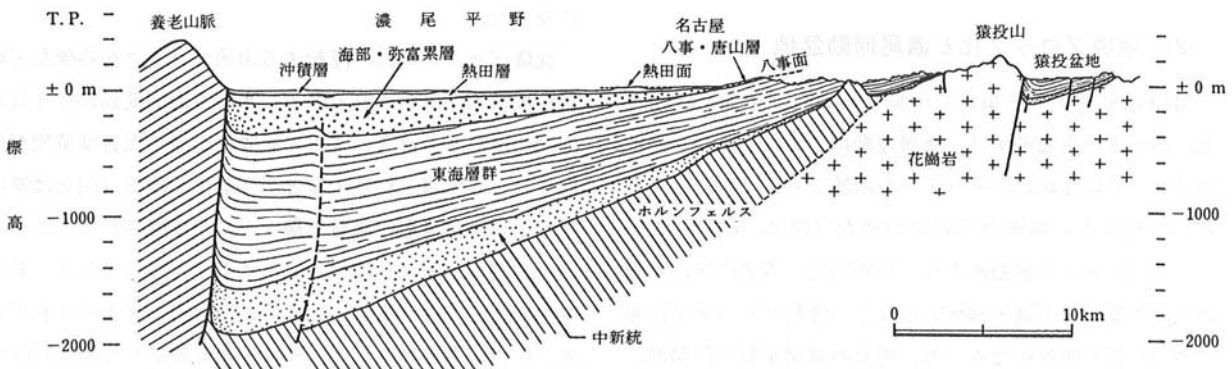


図-1 濃尾傾動地塊模式断面図(出典:最新名古屋地盤図1988)



写真-1 多度山頂 展望台より東を望む

真っ平らな濃尾平野が一望できます(ハイキング:2~3時間程度、車(おすすめしません):15分)

写真では判別し辛いですが、肉眼ではハッキリと名古屋のツインタワーが識別できます

手前より揖斐川、長良川、木曾川が合流するようすが見られます

余談ですが、

この地質スポットの近くにはこんなお店がありました。

## 麺通堂



麺通堂 三重県桑名市多度町 国道258「香取南」交差点付近  
営業時間:11:30~14:00、17:30~2:30  
定休日:不定休

毎月新しい創作ラーメンが出来るため、メニューは多い。  
ランチタイムメニューも豊富で、串カツ、餃子、チャーハンもあります。  
ランチタイムは白飯がサービスです。  
カレー、味噌、とんこつ、冷麺のほか、チーズ、カルボナーラなど。  
ちょっとためらうメニューも。  
一度挑戦してみてください。



創作ラーメン人気3位「塩タン麺/¥750」をいただきました。  
写真を撮る前につい食べてしまいました。おいしそうだったので。